

《担当者名》 遠藤輝夫 吉田 繁 高橋祐司

【概要】

臨床検査技師等に関する法規について理解し、業務範囲や医療過誤とその防止にむけた対策について理解する。また、臨床検査技師以外の保健医療関係者や食品衛生に関する法規を理解しチーム医療への理解を深める。本講義では1)法の概念・種類、2)臨床検査技師の業務制限と業務範囲、3)臨床検査技師および他の医療職に関する法規について、4)個人情報保護法の概要、5)医療過誤について、6)予防・保健医療に関する法規、7)食品衛生に関する法規、8)製造物の取引に関する法規について学習する。

【学修目標】

- 1) 生命の尊重を基盤とした豊かな人間性、幅広い教養、高い倫理観を身につけるために、人々の健康に関する法規を理解する。
- 2) 保健・医療・福祉の各分野の役割を理解し、チーム医療の一員としての自覚とそれを実践するための専門性と協調性を身につけるために、臨床検査技師と他の関係法規とのかかわりを理解する。
- 3) 健康を支える食品の機能や安全性を理解するために、食品に関する法規を理解する。
- 4) 食品の安全性や表示に係る法規の種類と内容を説明できる。
- 5) 健康増進や医薬品に係る法規の種類と内容を説明できる。
- 6) 商取引における法規の種類と内容を説明できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	法の概念・臨床検査技師と法律	<ul style="list-style-type: none"> ・法の概念 ・法令の種類 ・法の読み方 ・臨床検査技師関係法規とその種類 ・臨床検査技師を取り巻く環境と法律のかかわり ・臨床検査技師法の成り立ち 教科書:第1章、第2章	遠藤輝夫
2	臨床検査技師等に関する法律 1	<ul style="list-style-type: none"> ・総則 ・免許 ・試験 ・業務等 教科書:第3章 ~	遠藤輝夫
3	臨床検査技師等に関する法律 2	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生検査所 ・雑則 ・罰則 ・附則 教科書:第3章	遠藤輝夫
4	医事法規 1	<ul style="list-style-type: none"> ・医療法の目的 ・医療提供施設 ・病床の種類 ・病院・診療所・助産所の開設と管理 ・検体検査の業務の適正な実施 ・病院に必要な施設・人員・記録等 教科書:第4章	遠藤輝夫
5	医事法規 2	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者の法律の概要 ・各種医療従事者の目的・業務等 ・その他の医事法規(死体解剖保存法・個人情報の保護に関する法律・臨床研究法) 教科書:第4章、	遠藤輝夫
6	薬事法規・保健衛生法規	<ul style="list-style-type: none"> ・各種法規の目的と内容 ・保健衛生法規における国・地方公共団体の責任 教科書:第5章、第6章	遠藤輝夫
7	予防衛生法規・環境衛生法規	<ul style="list-style-type: none"> ・各種法規の目的と内容 ・感染症法・予防接種法・検疫法の違い 	遠藤輝夫

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		<ul style="list-style-type: none"> ・食品を製造・加工する者の責務。 ・環境基本法と公害被害補償法の違い ・廃棄物の分類 教科書:第7章、第8章	
8	労働衛生法規・社会保障・福祉関連法規	<ul style="list-style-type: none"> ・労働基準法・労働安全衛生法・労災保険法の違い ・医療保険関連法規 ・介護保険関連法規 ・年金保険関連法規 ・労働保険関連法規 ・社会福祉関連法規 教科書:第9章、第10章	遠藤輝夫
9	食品関係法規の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の機能に関する法規 キーワード:保健機能食品、特定保健用食品、いわゆる健康食品、消費者庁	吉田 繁
10	食品安全基本法 食品衛生法	<ul style="list-style-type: none"> ・食品安全基本法の目的・概要・定義・違反例 ・食品衛生法の目的・概要・定義・違反例 キーワード:リスク評価、安全性、食品衛生、HACCP	吉田 繁
11	健康増進法	<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法の目的・概要・定義・違反例 キーワード:国民健康・栄養調査、保健指導、受動喫煙の防止、特別用途食品	吉田 繁
12	JAS法 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> ・JAS法の目的・概要・定義・違反例 ・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律の目的・概要・定義・違反例 キーワード:JAS規格、医薬品、医療機器、医薬部外品	吉田 繁
13	景品表示法	<ul style="list-style-type: none"> ・景品表示法の目的・概要・定義・違反例 キーワード:景品、優良誤認、有利誤認、不当な二重価格	高橋祐司
14	特定商取引法	<ul style="list-style-type: none"> ・特定商取引法の目的・概要・定義・違反例 キーワード:訪問販売、通信販売、連鎖販売取引、クーリングオフ	高橋祐司
15	製造物責任法(PL法)	<ul style="list-style-type: none"> ・製造物責任法(PL法)の目的・概要・定義・違反例 キーワード:損害賠償、免責、無過失責任、製造物責任	高橋祐司

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験 80% 課題 20%

【教科書】

宮島喜文 他 編集 「最新臨床検査学講座 関係法規 2022年版」 医歯薬出版 2022年

【参考書】

長村洋一 他 編集 「保健機能食品学」 一般社団法人 日本食品安全協会 平成29年

【備考】

講義資料を配布する。

Google Formを利用して学習課題を提示する。

【学修の準備】

予習は、次回の授業範囲の教科書を読んでおくこと。(80分)

復習は、教科書、講義資料、学習課題を活用し学習を深めること。(80分)

【ディプロマポリシーとの関連性】

(DP1) 生命の尊重を基盤とした豊かな人間性、幅広い教養、高い倫理観を身につけている。

(DP3) 保健・医療・福祉の各分野の役割を理解し、チーム医療の一員としての自覚とそれを実践するための専門性と協調性を身につけている。

【実務経験】

遠藤輝夫（臨床検査技師）、高橋祐司（臨床検査技師）、吉田 繁（臨床検査技師）

【実務経験を活かした教育内容】

医療機関での経験を活かし、臨床検査技師、保健医療関係者や食品衛生に関する法規とチーム医療の一員としての役割について講義する。